

化ストレスマーカ―の意義について  
の検討」

中原 舞 (二十九才)

熊本大学生命資源研究・支援セン  
ター 特定事業研究員 疾患モデル  
分野

「内在性遺伝子座で過剰に発現した  
lincRNA-p21 が糖尿病を引き起こす  
機序の解明」

村松 昌 (三十五才)

熊本大学生命資源研究・支援セン  
ター 助教 表現型解析分野

「血管内皮活性化調節因子 DSCR-1  
の動脈硬化病態における機能の解  
明」

山口 類 (三十四才)

熊本保健科学大学院保健科学研  
究科 共同研究員

「PAR-2/EGFR/TLR4 における  
Transactivation の機序」

**平成二十八年年度 (第二十  
回) 肥後医育振興会外国  
人留学生奨学助成を行う**

医学・医療国際交流支援事業の一つと  
して、平成二十八年度 (第二十回) 肥後  
医育振興会外国人留学生奨学金授与候補  
者の選考も、医学研究助成金授与候補者  
の選考に併せて行われました。

本年度は熊本大学大学院医学教育部長

から推薦を受けた三名の応募があり、い  
ずれの応募者も奨学助成対象者に相応し  
いとして三名全員が授与候補者として選  
考されました。

その後、理事長に推薦し、理事会にお  
いて承認された後、それぞれに十五万円  
が贈呈されることになりました。

なお、併せて「肥後医育振興会優秀留  
学生表彰」という賞を付与し表彰するこ  
ととなりました。

馬 超亞

熊本大学大学院医学教育部  
博士課程三年 (中国)

邱 什

熊本大学大学院医学教育部  
研究生 (中国)

張 霄

熊本大学医学部  
研究生 (中国)

(神経内科学分野)



**学生の自主活動への支援**

**「蕃滋祭」の開催にあたって**

第六回蕃滋祭実行委員長  
熊本大学薬学部薬学科三年

藤島 瑳恵

この度は熊本大学薬学部の蕃滋祭運営  
のため肥後医育振興会助成金を賜り、関  
係者の皆様には深く御礼申し上げます。

肥後医育振興会のお力添えにより、私た  
ちは、平成二十八年十月二十九日(土)、  
十月三十日(日)に熊本大学大江キャン  
パスにおきまして薬学部蕃滋祭を開催い  
たしました。薬学部学生一同を代表して  
ここにご報告いたしますとともに、心か  
ら感謝申し上げます。

蕃滋祭は熊薬の地域貢献事業の一つと  
位置づけ、「世界に発信し、地域と共に  
創造する」をモットーに、一般の皆さん  
熊薬在校生、卒業生に薬学のおもしろさ  
を体感し、関心を高めてもらうことを目  
的とし、毎年開催しております。また  
「蕃滋」とは熊本大学薬学部の基となる  
薬園「蕃滋園」を由来としています。

「蕃滋園」という名は、福利厚生施設  
「蕃滋館」として今もなお熊薬で受け継  
がれております。施設内には学生食堂、  
購買所などが設けられ、学生及び教職員  
が利用する憩いの場となっております。

今年の四月に発生した熊本地震で、私  
たちは蕃滋祭をどういう形で開催するの  
かを話し合いました。そこで地域と共  
に！熊本を元気に！をコンセプトとし、  
避難所となった薬学部で誰もが楽しい思  
い出を作っていたいただけるような蕃滋祭を

目指し、例年の企画を変更、改善し、今  
年は熊本地震復興のための募金活動を行  
いました。また、オープンキャンパスが  
地震の影響で開催することができなかつ  
たため、熊本大学薬学部をより知ってい  
ただけるような企画も用意しました。

蕃滋祭当日は、実際に漢方を作って試  
飲もできる公開実験、現役の学生からリ  
アルな学生生活を聞くことのできる模擬  
授業、実際に薬剤師の体験ができる模擬  
薬局、中国伝統医学に基づいた薬膳料理、  
キャンパス内を探索してもらい、薬草園  
を見て、触れて、味わえる学内・薬草園  
ツアーなど薬学部ならではの学べる企画  
その他来場していただいた方も参加でき  
るステージ企画、縁日をイメージした食  
べ物も遊びも充実した模擬店の出店など  
も大変好評でした。

今回の蕃滋祭を通して、多くの方々に  
楽しんでいただき、熊本大学薬学部と薬  
学についてより深いご理解とご支援を受  
けたと感じております。また、運営にあ  
たって学生が切磋琢磨し、向上心と愛校  
心を培うことができました。このような  
蕃滋祭を開催できるのも、偏に薬学部を  
支援してくださる皆様のおかげだとい  
うことを常に心に留め、これからもいつそ  
う薬学部と医療全体の活性化のために学  
部生一同一丸となって邁進していきます。  
また、地域と医療の懸け橋となるべく、  
これからも蕃滋祭を通して地域の皆様に  
少しでも薬学部を知っていただけるよう  
に頑張ります。

最後に、肥後医育振興会と熊本の医療  
の益々の発展を祈念してご報告とさせて  
いただきます。この度は誠にありがとう  
ございました。